

CD-ROM収録の画像および翻刻文について

CD-ROMには、鳥取県立博物館が所蔵する「鳥取藩政資料」および「岡嶋家資料（岡島文庫）」より、元禄年間を中心とした竹島（鬱陵島）・松島（竹島/独島）関係資料の画像と翻刻文を収録した。収録資料の内訳と翻刻文の有無は下記の表のとおりである（各資料については解題編を参照のこと）。

なお、資料データは、画像・翻刻文ともにPDF形式、竹島絵図はJPEG形式で収録した。

資料名	画像	翻刻文
鳥取藩政資料		
控帳		
御用人日記		
御用人日記写		
竹嶋之書付		
竹嶋之図		-
小谷伊兵衛より差出 候竹嶋之絵図		-
因幡志		
伯耆志		
伯耆民諺記		
伯耆民談記		
岡嶋家資料		
竹島考		×
因府年表		
因府歴年大雑集		
増補珍事録		
隠州視聴合紀(記)		×
竹島渡海由来記抜書		

(1) 資料翻刻の凡例

資料の翻刻にあたっては、下記の要領で行った。

資料の収録にあたり、編集の都合上、原本の意味を損じない程度に次の方法を用いた。

- ・変体仮名と合字の「より」、助詞の「者(は)」、「而(て)」は平仮名に改めた。
- ・漢字は原則として、常用漢字または現在許容されているものに変えた。
- ・句読点、並列点は適宜付した。
- ・踊り字、繰り返し記号は、漢字は「々」、ひらがなは「ゝ」、二字以上の文字は「く」とした。
- ・ルビは、基本的に資料に付されているものをそのまま配置した。また、翻刻者が付したものは「()カッコ」で表現し、原資料のものと区別した。さらに、誤字や疑いがあるが原本のとおりにした場合は「(ママ)」とした。
- ・行改めは原文と一致しない。

「竹島考」、「隠州視聴合紀」は、原文の資料画像を全文収録したが、翻刻文については、原文が長文であるのと比較的読みやすい楷書で記されているため、CD-ROMには収録しなかった。ご了承いただきたい。

資料の解説・校注・編集は、鳥取県立博物館長三田清人のもと、主に学芸課人文担当学

芸員大嶋陽一が行い、石田敏紀、来見田博基が補佐した。また、資料の解読・編集にあたって、鳥取県総務部総務課県史編さん室長坂本敬司氏、野島綾子氏、浜橋明代氏、服部浩明氏の協力を得た。記して感謝する次第である。

(2) 資料画像ファイル(PDF)について

資料画像については、前記のとおり PDF 形式で収録してあるが、資料の閲覧を簡便にするため、控帳、御用人日記、御用人日記写、因府年表、因府歴年大雑集、増補珎事録に関して、「しおり」機能を用いて検索できるようにしている。

例 「控帳」寛文6年11月20日条を閲覧する場合

「資料」フォルダを開く 「控帳」フォルダを開く 「01 控帳(資料画像)」PDF ファイルを開く。

左側の「しおり」部分から「寛文6年分 11月20日(1666/11/20)」をクリックする。

画面例

手順

